

## 負債

- ・固定負債は、償還時期が1年を超える地方債残高が減少したことにより、1,362億円減少しています。
- ・流動負債は、1年以内に償還を行う地方債が増加したことにより、1,272億円増加しています。
- ・これらの結果、負債合計(B)は、90億円減少しています。

## 純資産

- ・令和6年度末時点の資産は6兆3,237億円、負債は4兆7,934億円で、資産が負債を上回り、純資産は1兆5,303億円となっています。
- ・資産から負債を差し引いた純資産(C)は、令和5年度と比較して1兆4,395億円増加しています。  
(所有外管理資産を資産に計上しなかった場合では、346億円の増加)

科 目		金額		
		R6年度	R5年度	増減
固定負債		42,237	43,599	▲1,362
地方債	通常債	39,569	40,794	▲1,225
	臨時財政対策債	26,376	26,684	▲308
	退職手当引当金	13,193	14,110	▲917
	その他	2,633	2,758	▲125
		35	47	▲12
流動負債		5,697	4,425	1,272
1年内償還予定地方債	通常債	5,044	3,797	1,247
	臨時財政対策債	3,415	2,749	666
	賞与等引当金	1,629	1,048	581
	その他	314	296	18
		339	332	7
負債合計 B		47,934	48,024	▲90
純資産 C		15,303 (1,254)	908	14,395 (346)
負債・純資産合計 D		63,237 (49,188)	48,932	14,305 (256)

(注1)総務省が示す統一的な基準が改訂されたことに伴い、令和6年度より以下の表示を行うこととした。

・負債に計上している地方債の内訳として「通常債」及び「臨時財政対策債」を表示したこと

(注2)( )書は、所有外管理資産を資産に計上しなかった場合の値である。

### 固定負債 4兆2,237億円

1年を超えて返済期限が到来する債務

### 地方債 3兆9,569億円

翌々年度以降に償還期限が到来する県債

### 退職手当引当金 2,633億円

県職員全員(令和6年度末に退職する職員は除く)が自己都合退職した場合に必要となる退職手当支給額

### 流動負債 5,697億円

翌年度に返済期限が到来する債務

### 1年内償還予定地方債 5,044億円

翌年度に償還期限が到来する県債

### 賞与等引当金 314億円

翌年6月(令和7年6月)に支給する期末・勤勉手当に関して、支給対象期間(12月から5月)のうち、令和6年度支給対象期間(12月から3月)に相当する額

### 負債合計 4兆7,934億円

令和6年度末時点で県が保有する債務

